



冬鳥越スキーガーデンで開催された  
「歩くスキー」初心者講習会 (1月25日)

お気軽においでください

市民と市長の「よもやま話」の日

4月 6日(火) 午後1時30分から行います。  
20日(火) 時間等については御相談ください。

【受付・問い合わせ】 市役所3階 総務課広報広聴係  
(☎52-0080 内線323)  
までお願いします

▼主な内容

- 小池市長「新しい年のはじめに」… ②④
- 小池市長の市政報告…………… ⑤⑧
- 2003加茂市のできごと…………… ⑨
- 平成14年度加茂市各会計決算…………… ⑩
- 歯の健康・総体の結果…………… ⑪
- 加茂の風土記・元旦マラソン…………… ⑫

## 新しい年のはじめに



加茂市長 小池 清彦

新年あけましておめでとうございます。

謹んで、市民の皆様には新年のお慶びを申し上げます。皆様方におかれましては、今年一年何とぞ、ますます御健勝で御多幸の日々をお過ごしくださいまして、大いに御活躍くださいますよう心からお祈り申し上げます。小泉内閣が出現してから、その数々の誤れる政策により、日本は一挙に時代の転換点を迎えることとなりました。

「景気は回復しつつある」などと政府は言いますが、これは輸出産業が中国の経済発展のおこぼれにあずかっているものに過ぎず、政府は超緊縮財政政策と弱者切り捨て政策を続けたまま、自国の景気回復と経済発展を図る努力は何も致さず、特に地方を不況のどん底に突き落としたままであります。

さらに、市町村合併を強行しながら、地方へよこすお金を極端に減らすやり方は、地方の民主主義と地方分権を徹底的に破壊し、地方を完全に衰退させるものであります。

すでに国民は、議会制民主主義と自由主義経済・資本

主義経済に対する信頼を失いつつあります。

全体主義・ファシズムへの動きは、確実に進行しつつあります。

さらに、この動きに拍車をかけているのがイラク出兵であります。

イラク戦争は、千数百年にわたるキリスト教徒とイスラム教徒のし烈な戦いの延長線上にあるものであり、その一環であります。また、近くは、イスラエルと、その建国によって住んでいた土地から追い出されたパレスチナ人との戦い、即ち、パレスチナ問題の延長線上にあるものであります。

即ち、イラク戦争は、日本および日本人には関わりのないことなのであります。特にこのたびのイラク戦争は、ブッシュ米大統領とネオ・コンサヴァティブと称せられる人たちが起こした大義なき戦いであり、戦争の口実とされた大量破壊兵器は、存在しなかつたのであります。

しかるにアメリカは、日本に「ブーツ・オン・ザ・グラウンド」即ち、イラクの地に軍隊を派遣せよと強要し、小泉総理はこれに従ったのであります。単なる国際人道支援ならば、自衛隊が行く必要は全くないではありませんか。

このたびの自衛隊の派遣の目的は、国際貢献の美名の下における「アメリカに強要された対米貢献」であります。

特に、イラク特措法は、自衛隊が行う活動として「人道復興支援活動」とともに、「安全確保支援活

動」、即ち、米軍の戦闘の後方支援、即ち、その兵站・補給を行うことを定めているのであります。戦闘の兵站・補給は、戦闘の最も重要な部分なのであります。

自衛隊の使命は、平和憲法の下に、わが国の平和と独立を守ることに、即ち、祖国防衛であります。このたびのイラク出兵は武装した部隊をゲリラ戦場に投入するものであり、明確な憲法違反であります。無用の出兵によって、国の宝である自衛隊員の命を危険にさらし、その家族を苦しめることは直ちにやめるべきであります。

ひとたび平和憲法がふみにじられてしまった今後は、自衛隊は米軍の後について、世界のゲリラ戦場に派兵され続けることになりましょう。世界における戦争の多くは、ゲリラ戦なのであります。

その時には、犠牲者が出ますから、自衛隊に入ろうとする人はいなくなり、募集難となって、徴兵制が採用されるであろうことを、私は深く危惧するものであります。

このたびのイラク出兵を契機として、軍国主義的な風潮が全国に広がり、それが徴兵制と平和憲法の破壊へとつながり、再び日本人が海外で血を流し続ける時代が来ることを深く憂慮するものであります。

日本が平和で民主的で繁栄する国であり続けるのか。それとも、全体主義・ファシズム・軍国主義の国となって、没落の道をたどるのか。いま私たちは重大な岐路に立っているといえましょう。

# 市政報告

加茂市長 小池 清彦

国の平成十六年度予算案における小泉内閣の地方交付税交付金の一二％削減は、もはや政治という名に値するものではなく、県と市町村の財政を徹底的に破壊しつつあります。

県と市町村の予算は、人件費、光熱水費、学校管理費、庁舎管理費等、どうしても支出しなければならぬ義務的な経費が大部分ですが、このたびの交付税

一二％削減によって、この義務的な経費さえ支出することができなくなりますので、県も市町村も貯金を食いつぶして対応せざるをえなくなっています。

その結果、貯金がなくなった市町村から倒産して、財政再建団体になっていくというひどい事態となっております。

こうしたなか、加茂市では必死で大幅な経費削減を行いながら、福祉、産業支援、諸団体等に対する補助金等、市民の皆様に対して直接関係する予算は一切削減せず、市政の高い水準を堅持す

る決意です。

ただし、他市に比べて安い国民健康保険税だけは、真にやむをえない事情があり、最小限度の値上げをせざるをえない状況です。

新潟県は、一兆三千億円の予算において、毎年どうしても四百億円の赤字が出ていたのが、このたびの交付税一二%の削減で、どんなに切り詰めても毎年の赤字が八百五十億円に達することです。これは破滅的な状態です。

加茂市では、小泉内閣になってから今日までの二年間で、加茂市が自由になるお金を三億二千万円削られ

ましたが、このたびの十六年度の交付税一二%の削減で、さらに三億数千万円を削られることになりました。従って、小泉内閣になってから加茂市は、毎年約七億円減らされることになり、他の市町村も同様です。

平成十一年度に亀井静香自民党政調会長の時代に、県と市町村に交付税を驚くほどたくさん増やしてくれたのに比べ、惨たんたる失政・悪政です。

加茂市の予算約百三十億円の大部分が義務的に支出しなければならぬ経費ですから、自由になるお金七億円の削減は途方もない金額です。

これから市町村合併を行おうとする市町村は、このたび交付税を一二%削減された水準から、さらにその

何倍も（場合によってはその十倍も）交付税を削減されるのですから、まことに「泣き面にハチ」の状況です。

結局、各市町村は貯金を削って対応することになり、貯金がなくなつた市町村から財政再建団体に落ちていくことになりました。財政再建団体になると赤字は国が出してくれますが、他の市町村よりも優れた施策を行うことができなくなります。

従って、各市町村とも小泉内閣が退陣して立派な内閣が出現するのが先か、貯金が無くなるのが先かという情けないことになりました。

加茂市は、平成十六年度はじめに約十六億円の貯金を持っていることになりましたが、やむをえず、まこと

に好ましくない極端な経費削減を行って、貯金が減る額を極力少なくするとともに、当分の間は退職者が出ても採用者は少なくし、人員削減で対応していかざるをえないことになります。

しかし、この政策は、若い人たちの就職難を増大させるものであり、市民サービスを極端に低下させるものとなります。

加茂市の職員数は、県内二十市中最低クラスのもので、公立保育所の保育士も含め三百二十七人です。もしも、小泉内閣に減らされた「加茂市が自由になるお金」七億円をすべて人員削減でまかなうとすれば、百人の人員削減が必要となります。十年で本当に百人削減した場合は、市

役所の機能が停止するかもしれませんが。  
ん。

いずれにしても、平成十六年度において、必死に経費節減に努める一方で、市民の皆様に関係する市政の水準は、一切落とさない決意です。福祉、産業支援、諸団体等に対する補助金等の水準は、すべて堅持する決意であります。

ただし、唯一の例外は、特別会計になっっている国民健康保険の保険料でございます。

現在、加茂市の国民健康保険税は県内二十市中で十六番目という安いものなのですが、加入者の皆様が病院へ支払われるお金が急増しておりますため、十六年度において値上げせざるをえない状況です。この場合、

所得割と資産割は、これ以上増やせない状況で、国と県からも指摘を受けておりますので、均等割と平等割を中心に値上げせざるをえない状況です。おそらく世帯主、奥様、子供さん三人家族の世帯で年間約三万円（六割軽減の世帯は約一万二千元、四割軽減の世帯は約一万八千元）の値上げになるのではないかと推定されます。

この結果、加茂市の一人当たり国税の額は、県内二十市中十六位であつたのが、十三位以下にとどまりますので、依然として、低い水準を維持することになります。

まことに恐縮に存じますが、何とぞよろしく御理解くださいますようお願い申し上げます。

# 平成15(2003)年 加茂市のできごと

## 03年の重大ニュース

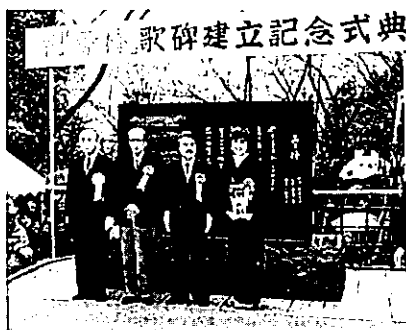
- 2 ~ 新型肺炎SARSが世界中で流行
- 2 1 スペースシャトル・コロンビアが帰還時に空中分解、7人死亡
- 2 20 米英軍がイラク戦争開始
- 9 ~ 冷夏でコメ不作
- 9 15 阪神タイガース、セ・リーグ優勝
- 10 15 中国が有人宇宙船「神舟5号」の打ち上げに成功
- 11 9 第43回衆議院総選挙
- 11 29 イラクで邦人外交官2人が殺害される
- 12 13 フセイン・元イラク大統領拘束



ミス雪椿クイーンに五十嵐利恵さん  
ミス雪椿には高野利栄子さん、阿部一美さんに決まりました。



小池清彦市長が三選(4月27日)  
市議選では新人5人を含む22名の市議会議員が決まりました。



「雪椿」歌碑建立(4月12日)  
除幕は小林幸子さん、遠藤実さん、星野哲郎さんの手で行われました。



美人の湯入館者20万人達成  
9月18日、開館から287日、1日の最高は1月3日の1919人でした。

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>20・定例市議会(1日)</li> <li>18・加茂駅前郵便局に加茂山のリス風景の入った通信日付印が登場</li> <li>8・加茂文化協会創立25周年記念式典を開催</li> <li>6・文化会館で全国良寛会総会・良寛サミットを開催</li> <li>27・改選後の臨時市議会で樋口博務議長、茂岡明与司副議長を選出</li> <li>9・加茂山公園リス園が11年目で入園者百万人達成</li> <li>3・四百四十七人が成人式</li> <li>27・市長・市議会議員選挙で小池市長が三選。投票率は75・41%</li> <li>19・第37回雪椿まつり大園遊会</li> <li>12・加茂山公園「雪椿」歌碑を除幕</li> <li>6・美人の湯入館者が10万人突破</li> <li>4・県議会議員選挙告示、金谷国彦氏が無投票再選</li> <li>26・直接請求による合併協議の議案を市議会は否決</li> <li>11・市商工観光課内に雇用支援係を設置</li> <li>10・定例市議会(26日)</li> <li>10・市商工観光課内に雇用支援係を設置</li> <li>8・定例市議会(1日)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>19・田上町に「市町村合併資料」を新聞折り込みで配付</li> <li>24・大島町椿まつりに親善訪問</li> <li>26・平成15年度当初予算案を発表</li> <li>3・美人の湯入館者が一日で千九百十九人と最高を記録</li> <li>1・美人の湯入館者が一日で千九百十九人と最高を記録</li> <li>7・温水プール4年3カ月で入場者20万人に到達</li> <li>8・在住外国人を招いて国際交流の集いを開催</li> <li>14・コムソモリス市から子供代表団16名が来市(21日)</li> <li>22・臨時市議会</li> <li>28・新潟地方務局加茂出張所が閉所、三条支局へ統合</li> <li>1・七谷方面への市営市民バスを運行開始</li> <li>14・第18回越後加茂川夏祭り</li> <li>22・全国中学校体育大会陸上男子八百mで葵中・中野源司くんが優勝</li> <li>・ゴルフ日本ジュニア選手権大会で女子12〜14歳の部で加茂中・若林舞衣子さんが優勝</li> <li>18・美人の湯入館者20万人を達成</li> <li>19・定例市議会(2日)</li> <li>1・井上信二教育長が就任</li> <li>3・下条コミュニティセンター入館者が50万人を達成</li> <li>19・大通り秋まつり</li> <li>26・健康ウォーク</li> <li>1・第36回市展(5日)</li> <li>6・新潟市の東北電力グリーンプラザで「あがたの息ぶき加茂市展」を開催(12日)</li> <li>7・七谷コミュニティセンター入館者が50万人を達成</li> <li>9・衆議院議員総選挙で菊田真紀子元市議が初当選</li> <li>25・臨時市議会</li> <li>8・定例市議会(24日)</li> </ul> |
|---|--|

## 平成15年 加茂市の主なできごと



### 市税の負担状況 (平成15年3月31日現在の人口 33,206人 世帯数 9,861世帯)

	収入済額	1人当たり	1世帯では
市民税	9億8,095万円	29,541円	99,478円
固定資産税	14億9,675万円	45,075円	151,785円
軽自動車税	5,226万円	1,574円	5,300円
市たばこ税	1億6,208万円	4,881円	16,436円
特別土地保有税	30万円	9円	30円
入湯税	928万円	279円	941円
都市計画税	1億7,267万円	5,200円	17,510円

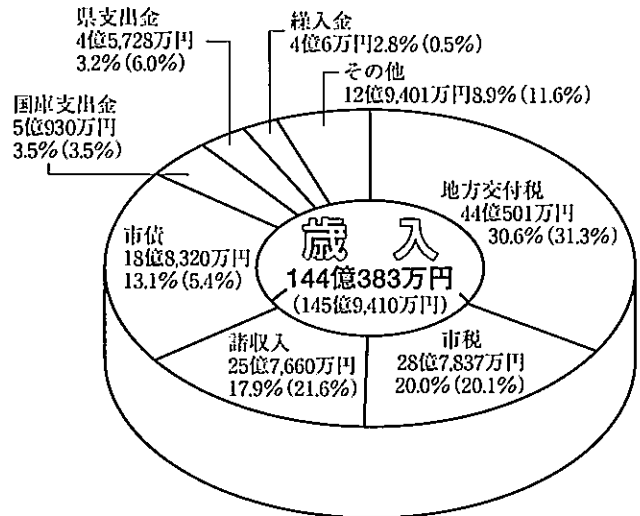
### 市民1人当たりの 一般会計歳出額429,683円

民生費	119,567円	商工費	73,791円
土木費	54,834円	公債費	50,626円
教育費	37,120円	総務費	34,248円
衛生費	23,319円	その他	36,178円

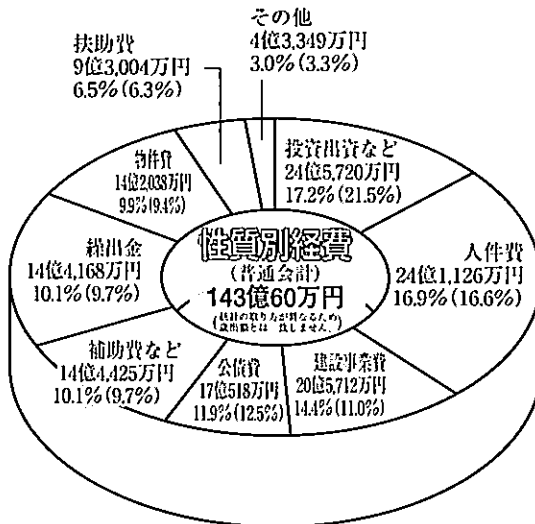


## 平成14年度決算

# 総額240億9,143万円

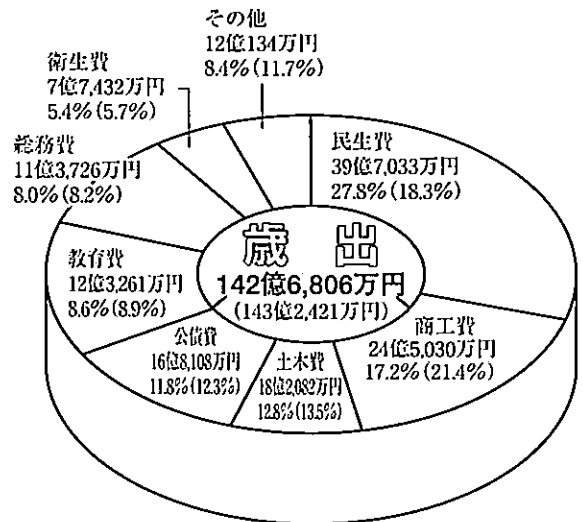


( ) 内は平成13年度



( ) 内は平成13年度

【グラフ説明】 前年度に比べ、歳入で1億9,027万円、歳出で5,615万円減少しました。これは主に歳入で諸収入が、歳出では商工費が減少したことによるものです。加茂市の経常収支比率は95.1%、公債費比率は18.5%となっています。



( ) 内は平成13年度

### 特別会計決算 (単位:万円)

会計名	歳入合計	歳出合計	差引残額
国民健康保険	21億1,711	21億1,457	254
老人保健	32億77	31億8,550	1,527
宅地造成事業	2億2,744	1億3,540	9,204
下水道事業	22億5,069	22億3,978	1,091
介護保険	16億9,551	16億8,043	1,508
在宅介護サービス事業	5億2,689	4億6,769	5,920

### 平成14年度末の市債(市の借金)現在高 (一般会計)

総額 137億1,919万円



土木債	47億3,019万円	(34.5%)
教育債	21億4,482万円	(15.6%)
民生債	20億5,864万円	(15.0%)
総務債	11億7,509万円	(8.6%)
衛生債	10億6,887万円	(7.8%)
その他	25億4,158万円	(18.5%)

市民1人当たり 413,154円 1世帯当たり 1,391,257円



皆さんの中に「あなたの歯がしりは、うるさくて寝られない」と言われたことのある人は、多いのではないのでしょうか。

歯がしりは、睡眠中に起こる異常機能運動で、上下の歯が接触する時に起こります。

健康な人の上下の歯が接触する時間は、一日二十四時間のうちでほんのわずかであるとい

## 歯がしり(ブラキシズム)

われています。何らかの原因でこの噛み合わせのバランスが狂ったときに歯がしり(ブラキシズム)は起こり、これには大きく分けて三つの症状があります。

- ・クレテンチング(噛みしめ・食いしばり)
- ・グライインディング(歯がしり・ギリギリと言がする)
- ・タッピング(力チ力チと噛む)

いずれにしても睡眠中に起きますので、自分自身の意思ではコントロール不可能です。歯や歯肉にダメージを与え、磨耗し、歯が減って、割れたり、折れたり、知覚過敏、歯周病の悪化な

ど、様々な悪影響があります。

原因としては、一つに心因性ストレスによるものが一番多いようです。憂うつや不安など、潜在的・心理的なものがあり、歯がしり、食いしばりをするこ

とによって、ストレスを発散させていると考えられます。もう一つは、歯の噛み合わせ異常や顎の異常によるものと考えられます。

治療法としては、噛み合わせの調整が中心となり、補てい物などの再製作を行う場合もあります。また、歯がしり防止装置

(マウスピース)を口腔内に装着し、歯がしりを防止することもあります。

歯がしりは、歯と歯肉に対して破壊的な力を発揮するといわれています。長期間放置すれば歯が異常にすり減り、顎関節症を引き起す場合もあります。

また、歯周病にかかっている患者さんは、強い力により骨吸収が進み、歯を失う可能性もあります。

歯がしりのひどい方は、一度歯科医院での検査を受けた方がよいでしょう。

(加茂市歯科医師会)

## 第46回 総体結果

昨年七月から行われてきた総体競技も体操競技が終わり、二月のスキー競技を残すばかりとなりました。各競技では、より高い技術を目標とした試合が行われていました。



### 体操競技

期日 十二月三十日  
会場 加茂高校小体育館

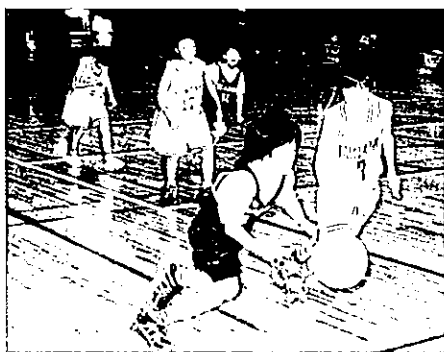
- 【小学男子】▼個人総合(タンブリング・円馬・とび箱・鉄棒) ①小野田奨(加茂体操クラブ) ②桑原達也(石川小) ③高野順己(同)
- 【小学女子】▼個人総合(とび箱・単バー・平均台・タンブリング) ①横山天音(石川小) ②卯野智子(同) ③高野榮美里(下条小)
- 【中学以上男子】▼個人総合(ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒) ①金子健三(加茂体操クラブ) ②高野耕平(葵中) ③近藤拓也(同)
- 【中学以上女子】▼個人総合(跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか) ①近藤知秋(石川小) ②吉川路子(加茂小) ③番場桃子(加茂南小)
- 【特別種目選手権】▼男子かべ倒立 ①高野耕平②高野雄貴(石川小)
- ③川口正太郎(加茂南小) ▼男子倒立歩行 ①吉川智志(加茂体操クラブ)
- ②横山泰(同) ③高野祐也(同)

- ▼女子かべ倒立 ①横山天音②吉川路子③明田川佐智(加茂南小) ▼女子倒立歩行 ①戸島萌美(葵中) ②番場桃子③近藤知秋
- 【会長賞(最優秀選手)】
- ▼男子 高野雄貴(石川小)
- ▼女子 横山天音(石川小)
- 【三票賞(最優秀新人)】
- ▼卯野智子(石川小)

## 第23回 ミニ・バスケットボール大会

期日 十二月七日  
会場 市民体育館

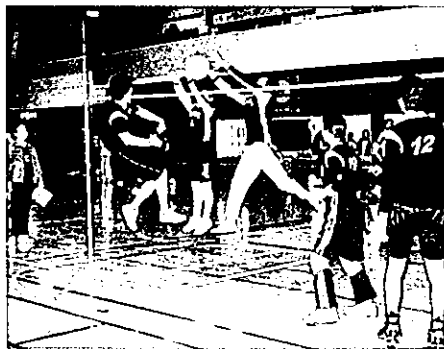
- 【六年生男子の部】
- ①加茂南小学校サウスブラックス
- ②下条小学校下条ファイターズ
- ③加茂小学校六年生
- 【六年生女子の部】
- ①加茂小学校
- ②加茂南小学校レイボンバー



## 第15回 ソフトバレーボール大会

期日 十二月七日  
会場 勤労者体育センター

- 【小学生の部】
- ①チスChan☆ス
- ②須田JVC B
- ③バビブベバボちゃん
- ③須田JVC C
- 【一般の部】
- ①ドリームB
- ②つみきA
- ③小橋X
- ③ドリームC



# 下条村から満州へ渡った 集団開拓移民の人たち

昭和七（一九三二）年の満州国建国以降、日本は国内農村の過剰人口と土地不足解消対策を口実に、農業開拓団員を中国大陸進攻の先兵として満州（現在の中国東北部）へ送り込んだ。その数は、全国で二十二万人、新潟県でも九千人に及んだとい

う（『新潟県史通史編8』）。満州に新天地を求め海を渡った人々は、敗戦によって土地を追われ、日本へ帰り着くまでの間に命をなくしたり、悲劇的な逃避行を余儀なくされた。

昭和十三（一九三八）年の下条村では、九名が集団開拓移民として満州に渡っていた（以下市役所所有文書による）。

下条村で最初に応募して海を越えたのは、新潟県としては第二回目の千振郷開拓団に参加した川崎進固一家三人（妻キク・長女セツ子）と川崎左一郎で、三十三戸、五十人とともに三江省に入植した。

昭和十二年四月九日、江部信次が第六次隊として通北県五福堂に渡った（県内二百十二人、南蒲十人）。同じ年の六月に、山田寅治・井上圭二・各務寅吉

・山田国三郎の四名は、南蒲郡内の六名とともに第七次清和開拓団として渡満、東安省虎林県清和に二百戸の村をつくった。

昭和十五（一九四〇）年には牛腸岩松・渡辺福次郎・小林清作の三人が続く。敗戦の年の二十五年五月八日には加茂町・下条村・田上村で組織した青海郷開拓団二十七人のうち、下条村から広沢泰と高橋金平が四平省梨樹県に渡った。

下条村では、川崎進固一家のほかは単身者で「大陸の花嫁」として彼らと結婚するために後から満州に渡った娘たちも多かった。彼女たちの少ない情報を加茂市の「戦没者名簿」から拾ってみよう。

清和開拓団の山田国三郎は、敗戦二日前の八月十三日に宝清県宝清街で妻ミヨといっしょに戦死している。同日、同じ場所

で戦死した井上チヨ・各務キイも「大陸の花嫁」だったと思われる。加茂町の有本義三・有本

カノも八月十三日、宝清街で戦死。七谷村の真保イツは、八月二十七日に虎林県清和開拓で死亡と記されている。

清和開拓団の戦死者数は殊の外多く、生き残った人たちにとっても故国への道のりがいかに遠かったことか。

（長谷川昭一）

## 第25回元旦マラソン

期日 一月一日  
会場 加茂山公園駐車場前  
スタート  
参加者数 六十九名  
[2・6 kmコース]  
▼小学校三・四年生男子①高井瑞樹（下条小） 12分40秒②上野貴之（加茂南小）③五十嵐建（加茂小）▼同女子①長谷川侑紀（下条小） 13分38秒②渡辺真弓（下田村大浦小）③佐藤京香（下条小）▼小学校五・六年生男子①清水真（石川小） 12分9秒②青柳諒（下条小）③佐々木省悟（石川小）▼同女子①塩崎琴美（下条小）②坂本浩徳（同）

高 ③坂本浩徳（同）  
[4・7 kmコース]  
▼一般・高校男子①白井貴之（石川小教） 15分38秒②五十嵐高裕（三糸高）③坂本浩徳（同）

条小） 13分24秒②馬場千瑛（加茂南小）③山浦あき子（七谷小）▼中学生男子①鶴巻桜太郎（若宮中） 10分35秒②神保勘太（同）③長谷川惇也（葵中）▼同女子①家塚麻美（小須戸中） 11分12秒②橋本彩乃（葵中）

①品田貴恵子（植崎高） 9分52秒  
②今井翼（五泉スイミング）③鶴巻ジュテイ（桜沢）▼壮年①高田孝史（加茂市陸協） 9分24秒②笠間圭介（加茂地域消防署）③阿部光雄（馬場小教）

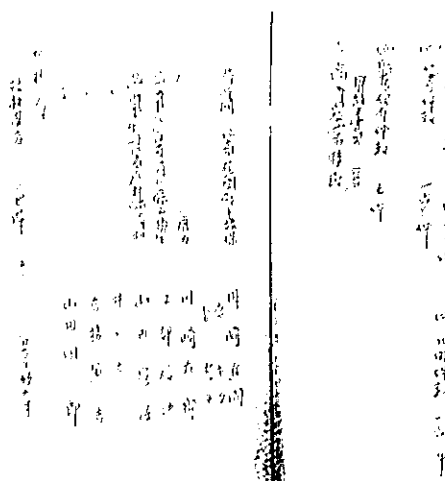
人口のうごき  
12月1日現在  
世帯 9,889 (-2)  
人口 33,072 (-9)  
男 16,002 (-17)  
女 17,070 (+8)  
( )内は前月比

(11月異動分)  
出生 23(男6女17)  
死亡 34(男17女17)  
転出 32 転入 34  
広報かも12月号  
でお知らせできなかった「人口のうごき  
12月1日現在」を  
掲載します。

人口のうごき  
1月1日現在  
世帯 9,896 (+7)  
人口 33,044 (-28)  
男 15,982 (-20)  
女 17,062 (-8)  
( )内は前月比

(12月異動分)  
出生 13(男2女11)  
死亡 39(男24女15)  
転出 43 転入 41

# 加茂の風土記



昭和13年末の下条村の満州移民者  
(注：入植地は「新潟県史」による)

新潟県加茂市下条町三丁目三番五号  
加茂市役所  
Tel: 025-225-6000  
Fax: 025-225-6000  
http://www.city.kamioyama.jp  
E-Mail: kamio@city.kamioyama.jp